

甲七套第一百九十八號

長崎石炭園所新築出別紙圖面之内イ印之分差向取掛り
可申候哉右入費今般横濱築地工部省ハ賣渡代金ヲ以仕
拂置可申候仍テ右築地為取扱左之者兩名派出為致度此
般相伺候也

明治六年六月廿八日

會計局

本省

御中

常繕課

左近允景良

製圖掛方廣

中村左右輔

甲七套大日記

三百年
三百年
三百年

2075

附箋

横濱築地賣却之代價ヲ以當分立替置可申事

但右立替置候代價ハ追テ石炭賣拂代價之内ヨリ償
置可申事

又

左右輔義ハ其局ニ於テ出張可申付事

又

横濱築地賣渡代金ハ一時立替拂取計追テ石炭賣拂代
價ヲ以返戻之積可取計事

三百八十一號

別紙御届候也

明治六年七月十三日

會計局

本省

御中

諸届留

三島三郎

2077

別紙

左近允景良

中村孝正

右者長崎御用ニ付昨十一日當地出立候条此段御届候也

第七月十二日

營繕課

會計局

御中

2078

茅四百十七号

管繕課ヨリ別紙之通申出候間致段御届仕候也

明治六年十二月十三日 會計司

本者

御中

別紙

大主計左近允景良

少主計 岩切重一

右長崎箱佐郷工建築為御用被差遣候処同所造管落成相

成候ニ付本日帰京仕候条及御届候也

十二月十二日

管繕課

請届留

三百世四

2079

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

洋
字
本

2080

茅四百二十一号

十四等

小川 雄

等外一等

藤 森 長 裕

右河田大監ニ同伴来ル十六日ヨリ横須賀工出張仕候間
及御届候也

明治六年十二月十四日 會計局

本省

御 中

諸 届 留

三百廿五

2081

海軍省

2082